



第4次静岡市総合計画

自分の長所や可能性を自覚し、他人の意見を尊重して協同しながら自らの力で未来を切り拓くことのできる子どもの育成

清水興津中グループ園小中一貫教育目標

「心豊かで高め合う子」

自分を取り巻くすべての人、もの、ことに感謝し、仲間と協力し、よりよいものを創造している姿

園目標 心豊かなたくましい子

【考える力】

- 試したり考えたりすることを面白いと思う
- 思ったこと感じたことを表現する、伝え合う

- ・素材、道具の教材研究をして様々な素材を用意する
- ・試したり考えたりできる場所や時間、環境を整える
- ・不思議さや探究心、やってみたいという気持ちを捉え、すぐに取り組みできるようにする
- ・子どもの声を聞き、気づきを言葉にして返していく

【豊かな心】

- 自分の良さ、友達の良さに気づく
- 見たり触ったり五感で自然を感じる

- ・言葉にならない思いを受け止める
- ・心が動く体験を創る
- ・その子らしさを見つけて発揮できる場をつくる
- ・たくさんの絵本に出会える場をつくる。絵本の中の主人公として豊かな感情体験から想像力を育む

【丈夫なからだ】

- 身体の使い方を身に付け元気に遊ぶ
- 基本的習慣を身に付ける

- ・子どもが多様な運動遊びを経験できるように環境を整え、体の動きや感覚に気づけるようにする
- ・散歩や山歩き、自然体験を取り入れ、身体の使い方を広げていけるように関わる
- ・手洗いやうがいの習慣、食事の仕方などが身につくように援助する

重点目標 おもしろい！とやってみる 感じて伝え合う

支えあう職員

- ・それぞれの得意を保育に活かす
- ・子どもの姿を語り合い、気づきや考えを伝え合いながら高め合う
- ・人権や発達を学び合う



保育をもっと家庭とつなげる

- ・親子で野菜の収穫
- ・ドキュメンテーション、動画で保育を知らせる
- ・おしゃべり会、ピカピカ大作戦で保護者同士がつながる

地域・近隣園・学校とつながる

- ・地域だよりで保育を発信
- ・地域の資源を保育に活かす（米屋、魚屋）
- ・職種役割ごと顔を合わせ、協力体制を作る 11 支部会
- ・たいやきっこ会議（公私立5歳児の会）
- ・小学校と子どもの姿を共有する

【学年目標】

0歳 特定の保育者に見守られながら安心して過ごす	1歳 保育者に見守られながら探索し、様々なこと・ものに興味をもつ	2歳 安心して自分の思いを出しながら、様々な遊びに興味をもって楽しむ
3歳 自分なりのおもしろいを見つけ、保育者や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ	4歳 おもしろいことを見つけたり試したりしながら、友達とかかわって遊ぶことを楽しむ	5歳 友達と思いを伝え合い、協力しながら遊びを創るおもしろさを味わう